

はまぼうふう vol.45 2013. 4. 10.

石狩浜海浜植物保護センター通信

HP 上ではカラーでご覧になれます

石狩浜のすぐれた自然環境を 次世代へつたえていくため 海浜植物等保護地区を拡大します。

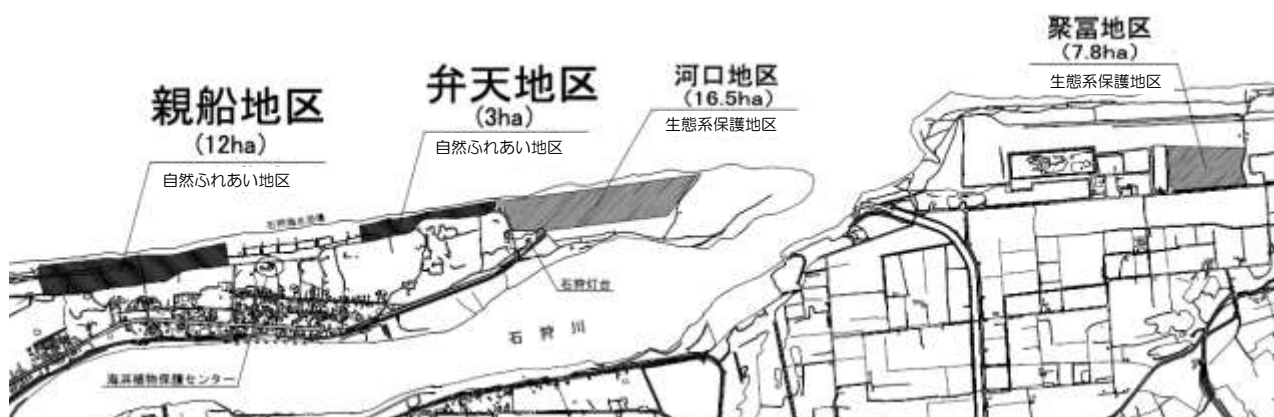
これまでの「河口地区」、「聚富地区」に加え、海水浴場をはさむ両側約 15ha を「弁天地区」「親船地区」として、石狩市海浜植物等保護条例に基づく「海浜植物等保護地区」に、新たに指定します。

これにより、当地区内への車の乗り入れ、植生の維持に影響を及ぼす植物採取、ごみの投棄など、自然環境保全に悪影響を及ぼす行為を禁止するとともに、「自然ふれあい地区」として、環境学習等での活用を図ります。

また、「河口地区」、「聚富地区」については、「生態系保護地区」とし、引き続き、車の乗り入れ、植物の採取等、生態系に影響を及ぼす行為は禁止します。石狩浜のすぐれた自然環境をよりよい状態で次世代へのこしていきましょう。



石狩中学校平成 24 年度 1 年 石岡南海さん作品



※砂浜部分は保護区には含まれません。

本号もくじ

レポート 石狩川河口 ハマナスの樹高しらべ・・・p2

石狩浜ハマナス再生プロジェクト・はまなすフェスティバル・・・P3

平成 25 年度行事予定 (6 月まで)・お知らせ・活動の記録・・・P4



レポート

■■■■石狩川河口砂嘴のハマナスの樹高しらべ■■■■

【はじめに】 みなさんが街中の公園や街路樹下で見る「ハマナス」は、高さ1～2mになる低木ですが、石狩川河口左岸砂嘴（はまなすの丘公園）に自生するハマナスは、背丈（ハマナスは木ですので「樹高」と呼びます）が大人のひざ下程度で非常に低いのが特徴です。今回は、ボランティアで砂嘴の植生調査を続ける「花砂丘仕事人」さんが、2010～11年に行ったハマナス分布調査の際の記録を元に、砂嘴全体のハマナスの樹高についてまとめた結果を報告します。

【方法】 砂嘴の植生等を調査するために設定したメッシュ図に基づき、25m×25mの小区毎にハマナスの樹高を、表1のとおり3段階で記録しました。また、密度については、疎・密の2段階で評価、記録しました。さらに、砂嘴全体を、図1のとおり3区分し、エリア毎に樹高、密度を対比しました。

表1.ハマナスの樹高と評価記号

樹高	評価	評価記号
20cm以下	低い	L
20～50cm	やや高い	M
50cm以上	高い	H

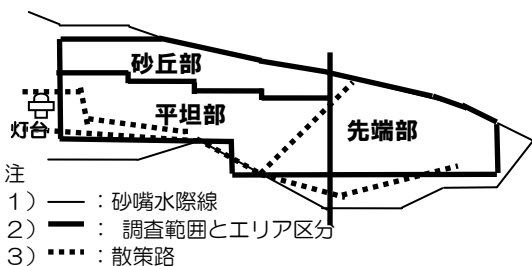


図1. 砂嘴のエリア区分

【結果】 表2に、各エリアのハマナスの樹高と生育の疎密を示しました。全体として、樹高20cm以下の小区が66%、20～50cmのものとおわせると98%となりました。エリア別に見ると、遊歩道から間近に見られる平坦部では低い樹高(L)のものが82%と多く、遊歩道から離れた砂丘部では66%、湿原やススキと混在する先端部では32%でした。また、先端部では、1m近い樹高の株も見られました。このようなエリアごとの特徴は、地形に応じた風の当たり方や積雪深の影響を受けていると考えられます。

樹高と疎密の関係については平坦部では疎生育箇所が多く、砂丘部では低い樹高でも密生育箇所が多くありました。先端部では、樹高は高くても疎生育箇所が多く見られました。砂丘部のように不安定な砂地では、地下茎を積極的に伸ばすため、それに伴い地上部が密生するためと考えられます。砂地が安定した平坦部や湿原周辺では、地下茎の伸長も少なく、それに伴う新たな地上部の発生、伸長が少ないためかもしれません。

【おわりに】 初夏、遊歩道から遠く砂丘を眺めると、淡く白っぽい緑色の部分と、濃緑の部分とがあることに気づくでしょう。淡い緑はハマニンニク、濃緑はハマナスが密に群生する箇所です。「広く・遠く」、風景の中の色を觀賞してみたいはいかがでしょうか。

(データ・原稿提供/寒河江洋一郎(石狩市在住・花砂丘仕事人)、編集/石狩浜海浜植物保護センター)

表2 ハマナスのエリアごとの樹高と生育の疎密程度の比較 (単位: 小区割合数(%))

		砂丘部 (n=77)			平坦部 (n=146)			先端部 (n=69)			全体 (n=292)		
		疎	密	計	疎	密	計	疎	密	計	疎	密	計
樹高	L	17	49	66	65	17	82	28	4	32	43	23	66
	M	4	27	31	1	16	17	42	23	65	11	21	32
	H	0	3	3	0	1	1	0	3	3	0	2	2
	計	21	79	100	66	34	100	70	30	100	54	46	100

2013年 始動します
石狩浜ハマナス再生プロジェクト

2つの目的

◆ 原風景の再生

近年、周辺環境の変化や過度なレジャー利用等により、「ふるさと石狩」の原風景であり地域の重要な景観資源であるハマナス群落は失われつつあります。本プロジェクトでは、外来種や内陸性植物の増加により過去10年間で海浜植生が失われつつある、海浜植物保護センター隣接敷地をモデル地として、ハマナス主体とした海浜植物群落再生に取り組みます。再生には、市民特に児童、園児への環境教育として取り組みます。

◆ 自然とふれあい・共生する地域づくり

ハマナスは、古くより、食、嗜好、遊びなど、地域住民にさまざまな形で利用され、自然との共生のシンボルでもありましたが、近年では生活スタイルの変化とともに、ほとんど利用されなくなりました。

本プロジェクトでは、再生地を「ふれあい・共生」をテーマに、ハマナスを用いたジャム作りや染物など自然体験や海浜植物に触れて学ぶ環境学習の場として活用します。また、ハマナスの「食」や「観光」など地域ブランドとしての活用を図り、自然と共生する地域づくりを目指します。

自然とふれあい・共生する地域づくりに向けて

はまなすフェスティバル開催します

石狩浜の自然の魅力を多くの人に知ってもらおうと、石狩浜で活動する市民団体が一同に集まり「フェスティバルを開催しよう」と動き出しました。ふるさと石狩を象徴する海辺の自然にもっと目を向け関心を持ってもらおうと、子供とその親世代をターゲットに「食」「遊」「学」「自然」をテーマにブースを設ける予定です。

開催日 6月29日(土) 9:30~16:00(予定)

食 地場の材料を用いたメニューを予定します。ハマナスを素材に用いたメニューも予定。

遊 ハマナスを用いた草木染体験のほか、子供向けの自然探検ツアー、海辺の素材を用いたクラフト遊びなど、自然体験プログラムを予定。

学 ハマナスが健康と美容によいこと、ご存知ですか？ハマナスの効用やその活用の可能性、ハマナスをシンボルとした石狩浜の自然の魅力などについて、講演とパネルディスカッションを予定。

自然 海浜植物保護センター拠点に本町地区を巡るフットパススタンプラリー、ツアーを予定。

そのほか・・・

フォトコンテストも予定。応募方法は次ページ。



石狩浜の自然を守るとともに、地域を元気にしたい！という市民有志の思いから、本企画は



立ち上がりました。ぜひみなさん、足を運んでみてください。詳細はちらしや「はまなすフェスティバル実行委員会」ホームページで！

<http://www.hamanasufesta.jimdo.com>

行事予定

5月18日(土)自然観察会

厚田・浜益をめぐり、春の野草や野鳥観察を楽しみます。
 集合：9:30 石狩市役所／解散：16:00 同左
 又は8:45 道庁別館前（札幌市中央区北3西7セブンイレブン横）
 ／解散 16:45

参加費：無料

持ち物：昼食・飲み物・雨具など申込時要確認

申込締切：5月15日（水）

申込・問合せ：石狩市環境課 tel.0133-72-3240
（石狩振興局環境生活課共催）

6月16日(日)自然観察会(いしかり海辺ファンクラブ主催)

石狩川河口右岸の聚富原生花園（聚富地区）や無煙浜を
 めぐり、海浜植物や野鳥観察を楽しみます。

集合：9:30 石狩市役所／解散：15:30 同左（予定）

参加費：300円（中学生以下100円）

持ち物：昼食・飲み物・雨具など申込時要確認

申込締切：6月13日（水）

申込・問合せ：石狩海浜植物保護センター

はまなすフェスティバル フォトコンテスト

石狩海辺の風景写真大募集

【応募期間】2013.4/30～6/10

【結果発表】6/29（土）はまなすフェスティバル閉会式にて

【作品テーマ】石狩海岸の四季折々の風景（ジャンル問わず）

【審査方法】6/15から6/29まで海浜植物保護センター内で展示し、来場者に投票いただきます。投票は一人一票。入賞者上位5名には後日、記念品を贈呈。

【応募条件等】A4または四切サイズにプリントされたもの／一人二点まで／過去2年以内に撮影したもの／カラー・モノクロ問わず／応募者本人が撮影したもの／人物が写る場合が肖像権等確認済みであること

※応募作品の著作権は、はまなすフェスティバル実行委員会に帰属するものとさせていただきます、石狩浜の自然環境保全のPR等に使用いたします。後日、作品のデータ提供をお願いする場合があります。

【応募資格】特にありません

【応募方法】以下の必要事項を任意の用紙に明記し郵送又は持参

氏名・ふりがな・住所・電話番号・画題・
 撮影年月・写真の説明や感想

【応募先】

〒061-3372 石狩市弁天町 48-1

石狩海浜植物保護センター内

「石狩海辺の風景写真コンテスト」係宛



お知らせ

できました！DVD

いのちあふれる石狩湾

海の生きものたち

石狩湾に潜り、撮影した海の生き物たちを約20分にわたり紹介。石狩湾の生物多様性が実感できます。石狩海浜植物保護センターで随時上映



いしかり海辺ファンクラブによる石狩海岸フットパスマップ

- ・石狩湾新港から本町までのうみべみち
- ・新川河口・旧小樽内川跡とカシワ林の道

地図を片手に、
 潮風を感じながら歩いて見ませんか



ハマボウフウなど海浜植物の種子配布中

海浜植物保護センター来館記念にお持ちいただけます。ご自宅のお庭などにまいて、身近に親しんでみませんか？ あわせて、5/20まで、企画展「海辺の草花を種子から育てる」～ある住宅地での海浜植物栽培奮闘記～ 開催

活動の記録

2月2日(土)「いのちあふれる石狩湾 海の生きもの講座」開催しました。

水中カメラが映す石狩湾の生き物の映像などを交え、3名の講師より石狩湾の生物多様性を学ぶとともに、今後、海を調べ、学び、その魅力を伝えていくことの大切さや手法について、意見交換を行いました。

参加者 80名。



問合せ・申込み

4/29～11/3:石狩海浜植物保護センター
 〒061-3372 石狩市弁天町 48-1

tel.0133(60)6107（火曜休館・休館日は以下へ）

11/4～4/28:石狩市役所市民生活部環境室内
 〒061-329 石狩市花川北6条1丁目30-2

tel.0133(72)3240

email. ihama@city.ishikari.hokkaido.jp

HP: <http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/kaihinsyokubutu/>